



過ごしやすい秋を迎え、空気が心地よい季節になりました。4月に新年度が始まり、ちょうど半年が経過しました。子どもの成長は、様々な「遊び」を通じて促されると言われています。さくらんぼ園では、子どもたちが心地よさを感じられるよう優しく語りかけながら、一人一人の健やかな成長を支えています。

さくらんぼ園での様子をご紹介します。



着席して順番を待ち、名前を呼ばれて、一人ずつ大玉ボールに乗りました。とってもいい表情でした♪



みんなで輪になって座り、指導員の膝の上で、バスに乗って♪をしました。歌に合わせて、上下左右に揺られて、笑い声がいっぱいでした。おとなりの指導員の膝の上にも移動をして、何度も楽しみました。🎵



ピクトグラムの図柄を見て、次々にテンポよく同じポーズをとっていました♪



一つの机に集まって遊んだあとは、リーダーの話を聞きました。このあとはみんなで休憩でした。



配膳式カルタでは、「取ったら、入れる」のルールを守って、読み札に合う絵札を箱に入れることができました。

園内研修より

- 今回、京都府立舞鶴子ども療育センターより理学療法士 三原 健二様をお招きしました。
- 子どもの「未来」を見据えたお話は、とても印象に残りました。
- 子どもたちが、いかに楽しく遊べるかの工夫と環境づくりの大切さを強く感じました。



また私たちからの質問に対して、丁寧なご教示をいただきました。今後の療育に活かしてまいります。

保護者の皆様へ

子どもたちの水筒とタオルをご用意いただきありがとうございます。



目の愛護デー

10月10日は『目の愛護デー』です。今はテレビやスマートフォン、タブレット端末など、デジタル機器が活用される時代ですが、よい機会なので、ご家庭でも目の健康について考えてみましょう。大人も子どもも、目を休める時間を設けてみてはいかがでしょうか。